



平成26年10月24日

各 位

上場会社名 株式会社駅探
 代表者 代表取締役社長 中村 太郎
 (コード番号 3646)
 問合せ先責任者 取締役コーポレート部長 秦野 元秀
 (TEL 03-6367-5951)

平成27年3月期 第2四半期累計期間の 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年5月12日に公表した平成27年3月期 第2四半期累計期間(平成26年4月1日～平成26年9月30日)の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,270	146	145	93	17.92
今回修正予想(B)	1,336	237	236	151	29.18
増減額(B-A)	66	91	91	58	
増減率(%)	5.2	62.4	62.9	62.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	1,291	211	211	130	21.05

修正の理由

平成27年3月期の第2四半期累計期間の業績予想の修正につきましては、利益率の高い自社の乗換案内サービス及び乗換周辺サービスといった駅探モバイル事業の売上高が想定以上に伸長したことに伴い、前回発表予想に対し、売上高総利益が増加しました。また、有料会員獲得のために積極的な販促活動を展開しつつも、各施策において、より効率的に販促費を投下したことにより広告販促費が抑制されました。その結果、営業利益以下、各区分利益において前回発表予想を上回る見込みであります。

なお、通期に関しましては、前回発表予想を変更しておりません。その理由としましては、自社の乗換案内サービスにおける有料会員数は依然として減少傾向が続いており、有料会員数の獲得状況によっては広告販促費を積極的に投下することによる費用の増加が想定される等、現時点におきまして不確定な要素があるためであります。

(注)本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上